

加納記

2022 年 12 月 17 日に日中国交正常化 50 周年を記念して、校友会の活動として以下の講演会を実施しました。

◇撫順の奇蹟—親子二代にわたる元戦犯との交流を通して— 講師 金勝光氏

コロナ禍にもかかわらず 21 名の方が参加され、大変意義ある講演会になりました。講演会の内容は、2023 年学院報の春号、夏号、秋号の 3 回に分けて連載されます。

以下は当日参加者のアンケート集計結果(17 部回収)と受付で記入していただいた情報からまとめました。

▶参加者の属性について

- ・校友会員 4 名
- ・本科卒業生 2 名
- ・別科生(修了者含む)5 名
- ・日中友好会館(元駐中国大使)1 名
- ・別科生の友人 1 名
- ・校友会員の親族 1 名
- ・主婦 1 名
- ・九条の会 2 名
- ・無記載 4 名

▶講演会をどこで知ったか

- ・ホームページ 2 名
- ・学院公式 LINE 1 名
- ・学院にあるパンフレット 1 名
- ・友人の紹介 2 名
- ・「吉田先生を偲ぶ会」1 名
- ・無記載 10 名

【講演会の感想】

- ・ 本日は貴重なお話ありがとうございました。  
憎いという気持ちを抑えて、日本人捕虜に対して人道的に接するという事は簡単なことではなかったと思います。  
管理所の職員の寛大さが日本人捕虜を真人間に戻し、その後の人生をやり直すことが出来たのは本当にありがたいことだったと思います。  
過去に学び、同じ過去を繰り返さないようにするのが、今を生きる私たちの使命だと思います。
- ・ 「日中友好協会」という存在は知っていましたが、「中帰連」という組織は知りませんでした。  
興味深くお話を聞きました。中国を侵略した人との交流は色々感じることもありました。  
又、こういう講演会がありましたら是非参加したいと思います。それから、お父様のお話をもっと聞きたかったです。質問をして下さった方がいて、お話が聞けて良かったです。文革の話は興味深く悲しいお話でした。
- ・ 金勝光氏の生涯にわたるお話、本当に貴重です。日本人戦犯と戦犯管理局の人々との関係、日常生活をもっと知りたいと思いました。
- ・ 本当に貴重なお話をありがとうございました。  
日本人の私が他の人に伝えたいと思っても上手に伝えられないので、このテープを伝え

たいと思います。

- ・ 貴重なお話を伺うことができました。ありがとうございました。
- ・ 今日はありがとうございました。とても勉強になりました。  
貴重なお話ありがとうございました。
- ・ お話の内容はとてもよかったが、一部聞き取りが難しいところがあったと思う。
- ・ 講演会に参加できてとても良かったです。引き続きみのりある講演企画を期待します。
- ・ 大変感動的な話ありがとうございました。日中(中日)関係が往時の良き時代に戻ることを期待しつつ(やはり“民”の力が一番大切です)。
- ・ マスクとマイクの関係で聞き取りにくくて残念でした。教室が寒く集中できませんでした。认罪教育のお話はきょうみ深く聞きました。「戦争」がいいおじさん達を殺人者としてしまったんだなど。どうすれば「戦争」を回避できるのか、現代においても「戦争」の責任は誰にあったのか?という学習が必要かもしれないと思いました。貴重な資料ありがとうございました。
- ・ 日中の戦争の話について、当時を知る人が少なくなっている中、日本ではなかなか聞くことのできない戦犯の話、戦犯教育の話を知ることができ、大変貴重な経験になりました。

私自身も最近中国語を勉強し初めて、中国語の勉強だけでなく、中国や文化や習慣を勉強して、身近なところから日中交流を進められたらと思います。本日はありがとうございました。

- ・ 戦争の記憶が薄れゆく中、実際に当時激動の時を生きの方々のお話や金勝光さんの留学体験など、普段、聴くことの出来ない貴重なお話がきけて、とても良かったです。  
この先も国境や人種、関係なく同じ人間どうし、ずっと仲良くしていきたい、平和な世界になるよう祈ります。ありがとうございました。
- ・ 戦後 10 年以上も日本人戦犯の更生帰還があった事は知りませんでした。ソ連のシベリア抑留の話とダブった認識でしたので、大きな誤解があった事申し訳なく思います。本日のお話、誠に有難うございました。
- ・ 中国側、日本側双方の当時のお気持ちを初めて聞き知ることができました。  
今の日本の入管法、収容状況と比べてぜひ日本の沢山の人に知ってほしいお話です。
- ・ 世界平和！ Et in terra pax hominibus (Latin)
- ・ 近年、歴史の書き換えが進む中、このような講演会を企画されたことに敬意を表します。金勝光さんのお話は次世代にも繋がる貴重なお話でとても感銘を受けました。日中学院の最近の講演会の内容が表面的で同じようなものが多く偏っている印象を受けていましたから、今回の講演会は新鮮に感じました。ただ、ひとつ残念なことはマイクの調子が悪く、よく聞き取れない箇所がありました。学院の機器の整備を望むところです。
- ・ 遅れて到着し、残念至極。本日の講演記録はおありでしょうか。ありましたら。お教え下されば幸いです。

以上